
私はとんでもないモノを呼んでしまいました。

夢追い人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私はとんでもないモノを呼んでしまいました。

【Nコード】

N1424Y

【作者名】

夢追い人

【あらすじ】

龍召喚士キヤロの妹に転生しました。村を追い出される前のある日の話です。

(前書き)

想像で補っているので、間違っていたらすみません。

燃えている。

「やめて！ ヴォルテール！ フリード！」

キヤー！？ ワー！ シールドを張れえー！！
！！ 逃げろお

私の育った村が燃えている。

村の皆が逃げている。

「もう！ やめてー！」

お姉ちゃんが必死に叫ぶ。

しかし、その声は届かない。

「なんで・・・」

私の口から意味のない、目的もない言葉がでる。

なんで？なんで？

村のみんなが見守る中、召喚士として一番才能のあったお姉ちゃんは儀式に臨んだ。

特殊技能『竜使役』

竜に選ばれたお姉ちゃんはフリードリヒとヴォルテールの二騎を従えている竜召喚士である。

私にも才能はあるみたいだが、今まで何度か召喚したが黒藻みたいな何か（妙に親近感がわいた）しか出てこなかった。

私は深く落ち込んだが、お姉ちゃんや村の皆に励まされ、もっと大きくなつてから再チャレンジする予定だった。

なんで？なんで？なんで？

「……………て……………」

声が、こぼれ落ちる。

「……………け……………て……………」

未熟な体に影響され、のんびり暮らしていた。

一人だけでできることは多くなく、こんな危険に遭遇する機会もなかった。

「・・・助け・・・て」

だから、この時はこつするしかできなかった。

「誰か助けてー！」

叫ぶ。

私の感情と一緒に、魔力が膨れ上がる。

己の全てを開放する。

・・・ガチッ・・・

・・・歯車の噛み合う音がした。

そして、それは現れた。

時々夢に見る、こことは違う世界の存在。

世界が創られる時に生まれ、長い年月を誰もいない世界で、不真面目ながらも己の存在理由を果たそうと、独りで存在し続けた。

ギラアアアアア

!!!!!!

空間が裂け、それは現れた。

世界が違う。種族が、存在が違う。

それでも、それは彼女の助けを求める声に応じた。

己の魂の欠片が共鳴し、世界の壁を越えて、ポケモンと呼ばれる生物が、「神」の石柱　ギラティナ　が今ここに召喚された。

(後書き)

ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1424y/>

私はとんでもないモノを呼んでしまいました。

2011年11月2日02時06分発行